

第 42 回全日本少年軟式野球大会 E N E O S トーナメント 実施要項

- 1目 的：軟式野球に親しむ青少年に夢と憧れをあたえ、また、軟式野球を通じて地域における少年スポーツクラブの振興を図るとともに、21 世紀を担う青少年の心身ともに健全でたくましい育成に寄与することを目的とする。
- 2主 催：公益財団法人全日本軟式野球連盟・横浜市
- 3主 管：全日本軟式野球連盟神奈川県支部（一般社団法人神奈川県野球連盟）
- 4後 援：スポーツ庁・横浜市教育委員会・神奈川新聞社・スポーツニッポン新聞社・全国新聞社事業協議会
- 5特別協賛：E N E O S 株式会社
- 6協 力：横浜市中学校体育連盟、(株)横浜 DeNA ベイスターズ
- 7会 期：2025 年 8 月 10 日（日）～15 日（金）
- 8会 場：横浜スタジアム（横浜市中区横浜公園、横浜公園内）
- 9出場資格：（1）中学校に在籍する生徒で編成されたチームであること、原則として各都道府県支部の予選で優勝し、かつブロック大会代表となり、その都道府県支部長の推薦を受けたチームとする。
（2）当該年度、公益財団法人全日本軟式野球連盟の登録チーム。ただし、未登録チームについては、大会の主旨より鑑みて、各都道府県の中体連と全軟連の支部が認めた場合、大会参加申し込みまでに登録を行う。
（3）硬式ボールを使用球としている団体に所属しているチームとその構成員の出場は認めない。
（4）全国中学校軟式野球大会に参加申込み（登録）をしているチームとその構成員の出場は認めない。
- 10出場チーム：全国 12 ブロック代表 16 チーム
- | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| ブロック | 北海道 | 東 北 | 関 東 | 北信越 | 東 海 | 近 畿 | 中 国 | 四 国 | 九 州 | 沖 縄 | 神奈川 | 開催地 | 計 |
| 割 当 数 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 16 |
- 11競技規則と：2025 年度公認野球規則及び大会特別規定による。
競技方法（1）全試合トーナメント方式とし、各試合 7 イニングとする。
（2）得点差によるコールドゲームは適用しない。
（3）7 回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
【タイブレーク方式】
継続打順で、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁走者とする。すなわち、0 アウト一塁・二塁の状態にして、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまで続行する。
（4）全試合について、特別継続試合を適用することがある。
（5）投手の投球制限については、一人の投手が 1 日に投球できる数は 100 球以内。一週間に 350 球以内とする。試合中規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
（6）試合球は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認 M 号とする。
（7）金属バット及びハイコンバットは、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認マーク入りのものとする。
（8）捕手は、危険防止のため公益財団法人全日本軟式野球連盟公認マーク入りのマスク（スロートガード付）・レガーズ・プロテクター及びヘルメットを着用すること。
打者・走者・次打者・ベースコーチとも両側にイヤーフラップのついた公益財団法人全日本軟式野球連盟公認マーク入りヘルメットを着用すること。
（9）試合に出場する捕手は、危険防止のため、ファウルカップを着用すること。ブルペン捕手も同様とする。
（10）本大会は、指名打者制度を使用することができる。但し、二刀流（大谷ルール）は適用できない。
（2025 年度競技者必携「指名打者の取り扱いについて」参照）
（11）監督、コーチ及び選手は、必ずユニフォームに背番号（0 番より 99 番までとする。ただし、監督は 30 番、コーチは 28、29 番、主将は 10 番に統一する。）及び左袖に都道府県名をつけること。なお、右袖には特別協賛社の E N E O S ワッペンをつけること。
（12）主将は「C マーク」をユニフォームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。
（13）その他の大会特別規定については別に定める。
- 12表 彰：（1）優勝チームには、賞状・優勝旗・優勝楯・優勝杯・優勝メダルを授与する。優勝旗・優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返還する。その際にレプリカを贈る。
（2）準優勝チームには、賞状・準優勝楯・準優勝杯・準優勝メダルを授与する。
（3）3 位チーム（2 チーム）には、賞状・3 位楯・3 位杯・3 位メダルを授与する。
（4）優勝にはスポーツニッポン新聞社よりトロフィーを授与する。
（5）優勝・準優勝・3 位チームには全国新聞社事業協議会より楯を授与する。
（6）参加選手全員に参加賞を贈呈する。
- 13参加申込み： 出場資格を得たチームには、全日本軟式野球連盟の競技者登録システム「野球ねっと」に登録している担当者宛に、大会申込の招待メールが送られる。チーム担当者は「野球ねっと」を通じて大会参加申込申請を行うこと。申請後、所属都道府県支部および全日本軟式野球連盟の承認を得て大会申込が完了となる。申込締切期日は令和 7 年 7 月 1 1 日（金）17 時までとする。また、「大会出場同意書」はチームでまとめて 7 月 1 1 日（金）までに下記の大会事務局宛へ郵送すること。
〒231-0013 横浜市中区住吉町 2-24 KYビル 7F 一般社団法人神奈川県野球連盟
（1）参加申込書の提出方法については、別紙「参加申込書の作成マニュアル」を参照のこと。
（2）選手は背番号の若い順に記入すること。
（3）大会参加料は、公益財団法人全日本軟式野球連盟主催大会取り決め事項により 20,000 円とし、監督・主将会議で納入すること。
注 組み合わせ抽選及びプログラム作成等の関係上、提出期限は厳守すること。
- 14組み合わせ：本部役員及び主管支部役員立ち会いの上、下記により代理抽選会を実施する。
抽 選（1）日時 2025 年 7 月 18 日（金）午後 3 時 00 分～
（2）会場 未定
注 組み合わせ抽選結果は、公益財団法人全日本軟式野球連盟 HP に掲載します。
- 15監督・主将：監督主将会議は、下記により行う。出場チームの監督及び主将はユニフォームを着用の上、必ず出席すること。出席しない場合は原則として棄権とみなす。
（1）日時 2025 年 8 月 10 日（日）午後 3 時 00 分～
（2）会場 ナビオス横浜 カナール（横浜市中区新港二丁目 1-1 TEL045-633-6000（代表））
注 出席に際し、必ず 2025 年度版競技者必携を持参すること。
- 16旅費宿泊費：本大会における旅費、宿泊費はすべて参加チームの負担とする。
宿泊の斡旋はしませんので、各チームで手配してください。
- 17そ の 他：（1）チームの責任は、引率者（代表または責任者）において、一切負うものとする。
（2）大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すが、それ以外の責任は負わない。
（3）大会参加の際、健康保険証、その他これに準ずるものを持参すること。
（4）開会式は、8 月 11 日（月）午前 8 時 00 分から横浜スタジアムにて行う。
選手は開会式 60 分前に必ず集合すること。開会式には登録されたチーム全員が参加すること。参加しない選手は原則として棄権とみなす。
（5）代表旗は大会主管支部（一般社団法人神奈川県野球連盟）が用意する。
（6）大会中、受動喫煙防止に努め、喫煙可能区域以外での喫煙を厳禁とする。なお、喫煙区域内でも未成年者の前では配慮すること。
（7）全国瞬時警報システム（J アラート）が発令された場合、監督、コーチ及び選手は大会運営者ならびに審判員の指示に従うこと。
（8）問合せ先（大会事務局）
〒231-0013 横浜市中区住吉町 2-24 KYビル 7F
一般社団法人神奈川県野球連盟（TEL 045-681-1189、FAX 045-681-1189）

※ この大会は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ活動等普及奨励助成事業の助成金を受けて実施する。